

地域に根差す、足利赤十字病院の広報誌

# 風流鯨

— かげながすくじら —



ご自由にお持ち下さい  
Take Free

2024.1 Vol.44



## ● 診療科紹介〈耳鼻咽喉・頭頸部外科〉

## ● 看護部紹介

- 緩和ケア研修会
- 患者安全推進地域フォーラムin足利
- 院内暴力対策研修会
- とちぎHACCP更新審査
- 世界糖尿病デーイベント

### TOPICS

- 野球部活動報告
- 第20回全国赤十字スポーツ大会結果報告
- イルミネーション開始
- 放射線科の豆知識
- ナイスハートバザール
- 栄養課の窓
- 理念・基本方針



## 診療科紹介

## 耳鼻咽喉・頭頸部外科

当科は2008(平成20)年に名称を耳鼻咽喉科から耳鼻咽喉・頭頸部外科に変更致しております。頭頸部外科の取り扱う疾患には、頭蓋内と眼球および涙腺・涙道といったその周辺部位、咬合に関連する歯牙・上顎骨・下顎骨疾患を除く、耳・鼻・副鼻腔・口腔・舌・咽喉頭・唾液腺(耳下腺・顎下腺・舌下腺)、頸部では頸の側面から前方の主に甲状腺を含む前頸部に発生する良性腫瘍・悪性腫瘍などがあります。また耳鼻咽喉科疾患としては、耳・鼻・咽喉頭の従来からの炎症性疾患・神経疾患などの他に顔面神経麻痺という疾患も当科が担当させて頂いております。

感覚器疾患  
のトピックス

聴力低下を来し耳鳴が増強してくると、周囲とのコミュニケーション不足となり、認知症発症のリスクが高くなると云われています。このような場合には、2~3ヶ月程の期間を掛けて補聴器の調整をして自分に合った世界にただ1つの補聴器を使用することにより、聴力改善のみならず、耳鳴の軽減、ひいては認知症の発症を抑制することが期待できます。

副鼻腔炎  
のトピックス

いわゆる蓄膿症と云われていた慢性副鼻腔炎。これは細菌感染が原因ですが、3ヶ月ほどの内服治療で約70%は軽快し、中等度以上であれば内視鏡下副鼻腔手術により95%を越える改善率がありますが、好酸球性副鼻腔炎という従来のものと異なる病態をもつ副鼻腔炎が増えています。このタイプであると、内服治療での改善は極めて乏しく、内視鏡下副鼻腔手術をしても、数年以内に再発再燃を来すことがあり、難治疾患の1つとされています。

近年、その治療法に抗体薬という新しい注射薬剤が登場し、術後再発を来した難治例であっても、高い治療効果が認められるようになってきています。

悪性腫瘍疾患  
のトピックス

咽頭・喉頭・舌がんといった悪性腫瘍に対しては、従来から外科的切除・放射線療法・化学療法といった治療が単独、あるいは組み合わせる集学的治療が施行されてきていますが、近年ではそういった初めに施行された後に再発・再燃を来した場合、セカンドライン・サードラインといった、その次の治療法が外来で可能となる免疫チェックポイント阻害薬という新しい薬の登場で、幅広い治療法が選択されるようになりました。また早期がんについては従来からの機能を温存してがんも克服するという選択肢も以前に比べると増えています。

## 看護部紹介

新人マーク  
を外す日

当院看護部では、1年間を通して新人教育プログラムを実施しています。

4月にはほぼ毎日、当院のしくみや基礎看護技術、看護記録などについて学びます。レクレーションをかねた学習もあり、今年度はグループごとに説明用紙を片手に院内探検に出かけました。文字どおり、右も左もわからない状況だったのが、写真から困惑した表情が読み取れるのではないのでしょうか。

5月にはエルダーナースと呼んでいる、ほんの少しお姉さん・お兄さん看護師とグループワークを通して親睦を深めていきます。ちょっとした協力ゲームに取り組みました。このようなゲームを通して距離を縮め、少しずつ病棟スタッフの一員としての自覚が芽生えているのではないのでしょうか。そんな笑顔に感じられます。

6月には、緊張しながらの静脈注射の研修とテストがありました。患者さんに実際に行うまでに、新人同士で練習をしている光景が、あちらこちらの病棟で見られました。

7月には、社会人としてのありかたを学び、8月からは月1回程度、急変時の看護や看取りのことなど専門的な知識を積み重ねていきます。そして、一人前の看護師に向け、モデル人形を使い、心臓の音・呼吸の音を学び、異常の早期発見につとめることができるように学びました。

名札に付けているアシカの新人マークを外す日が刻一刻と近づいています。

4月からは、新たな新人看護師が配属されます。看護部一同、一緒にラストスパート! 走り抜けていきます。

院内探検中!

エルダーナースと  
グループワーク

注射練習



練習中





院内 NEWS 01

### 緩和ケア研修会

当院は、地域がん診療連携拠点病院に指定されており「地域のがん医療の水準の引き上げ」を行う病院としての役割を担っております。この度、令和5年12月19日に数年ぶりの集合研修が開催でき、当院講堂において獨協医科大学麻酔科学講座教授の山口重樹先生をお招きし「痛みの薬物療法を再考する がん疼痛と慢性疼痛の違いについて」と題した御講演を頂きました。17時30分からの開催時間ではありましたが、約150人あまりの院内外の医療関係者が参集されました。

足利出身で現在も足利にお住いの山口教授は世界的にも著名な痛みのプロフェッショナルな先生で、直接御講演頂けるのが難しいほど多忙な中、足利のためと二つ返事で引き受けて頂きました。



内容は痛みの分類、医療用麻薬の使い方という基本的な内容から、現在、世界的にも問題となっている薬物乱用に至るまで、最新の知見を学べるとても貴重な機会となりました。痛みの専門家でも難しい内容のはずが、司会の当院事務職員が「私でも理解できるほどわかりやすい内容でした」と語っていたのが印象的でした。

院内 NEWS 02

### 患者安全推進地域フォーラム in 足利

10月21日(土)、公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会主催の「2023年度 患者安全推進地域フォーラム」が開催され、当院が幹事病院を務めました。

フォーラムのテーマは「患者安全と感染対策～COVID19対応を振り返り～」と題され、前半は、忽那賢志先生(大阪大学大学院医学系研究科感染制御学講座 教授)による基調講演「COVID-19 これまでとこれから」がWEBで行われました。

後半のパネルディスカッションでは、「医療福祉施設における新興感染症対策と患者安全」をテーマに、高橋健一郎 副院長(感染管理室長)、小林由美江 看護部長(感染管理室)、長島徹 先生(医療法人翼望会長島医院 院長/栃木県医師会 副会長)、石田敏美氏(ケアルネッサンスうらしばら施設長)、塚見史郎氏(株式会社日建設計エンジニアリング部門設備設計グループ ディレクター)の5名がパネル発表されました。



忽那賢志先生による講演



パネルディスカッション

院内 NEWS 03

### 院内暴力対策研修会

11月2日(木)、院内暴力への対処を目的とした職員向け研修が行われ、医師や看護師、事務ら約110名が参加しました。

講師は足利警察署・生活安全課の現役警察官が務め、研修会前半の講話では「なるべく複数人で対応し、まずは周囲の患者さんやスタッフの安全を優先してほしい」と呼びかけました。

また、後半の実技では、刺股(さすまた)と盾(たて)の正しい使い方や、護身術の指導が行われました。



院内 NEWS 04

### 「とちぎHACCP」更新審査合格!

「とちぎHACCP」(栃木県食品自主管理認証制度)とは、食中毒防止や異物混入のリスクを低減するため、衛生管理の国際基準であるHACCPによる手法を取り入れて、基本的な衛生管理を確実に実行する施設を認証する制度です。

当院は患者さんに安心・安全な食事提供を行うために、平成26年に取得し、以降1年毎の確認審査・3年毎の更新審査を受審してきました。

今年度は3度目の更新審査であり、積み上げてきた「衛生管理マニュアル」の見直し・修正を大幅に行いました。見直しを行うにあたり、関係ガイドラインの熟読・当院感染対策チームによる内部監査の実施・検証会議の定期開催等、栄養課スタッフ全員で日々改善活動に励みました。

その結果、衛生管理を確実に実行している事が認められました。今回のとちぎHACCP受審により、さらにパワーアップした衛生管理能力を日々の給食提供に活かして参ります。



患者の皆さまに、より安全で安心な食事を提供します!

院内 NEWS 05

### 世界糖尿病デーイベント開催

### World diabetes day

今年度の糖尿病週間(11月13日～11月17日)では「アドボカシー(権利擁護)」をテーマに展示を行い、多くの方々に閲覧していただきました。糖尿病週間のイベントは、11月14日世界糖尿病デーに合わせて実施しています。世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために、2006年に国連で公式に認定されました。ご自分やご家族、大切な人とともに、糖尿病の予防や治療、療養継続にむけた一歩を踏み出していきたいと思います。



リハビリテーション科

栄養課

看護部





## 第2回ジャパンメディカルリーグ選抜軟式野球大会

11月25日・26日に第2回ジャパンメディカルリーグ選抜軟式野球大会が静岡県浜松市で行われました。同大会は全国の医療分野で働く野球人を対象に、全国から強豪チームが集結し、病院野球ナンバーワンを決定する大会です。当院野球部は去年の準優勝を超える優勝を目標としていましたが、今年も準優勝という結果になりました。優勝した愛知県和合病院は、第78回天皇賜杯および鹿児島国体の優勝チームであり、日本一のチームと戦えたことを良い経験として、今後も精進して参ります。



## 第20回全国赤十字病院スポーツ大会

10月28日(土)・29日(日)に第20回全国赤十字病院スポーツ大会が岐阜県で開催されました。当院からは野球部、テニス部、フットサル部、駅伝部が出場し、野球部が見事優勝しました。

院長 胴上げ



全国大会優勝  
おめでとう!!

優勝した野球部のコメント

新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となりましたが、当院の野球部が通算5度目となる全国大会優勝を成し遂げました。室久院長は、院長として初出場、初優勝となり、胴上げをした選手達を労うとともに喜びを分かち合いました。



野球部



テニス部



フットサル部



駅伝部

## イルミネーション開始

11月中旬から、当院の正面玄関前にある榎の木にイルミネーションが点灯しています。このイルミネーションは、あしかがフラワーパーク様ご協力のもと、専門スタッフが設置したものです。

入院生活を余儀なくされている患者さんの心が少しでも安らぐように、との願いを込めて2013年から点灯を始め、今年で11年目を迎えました。同イルミネーションは17時～21時 2024年2月末まで点灯する予定です



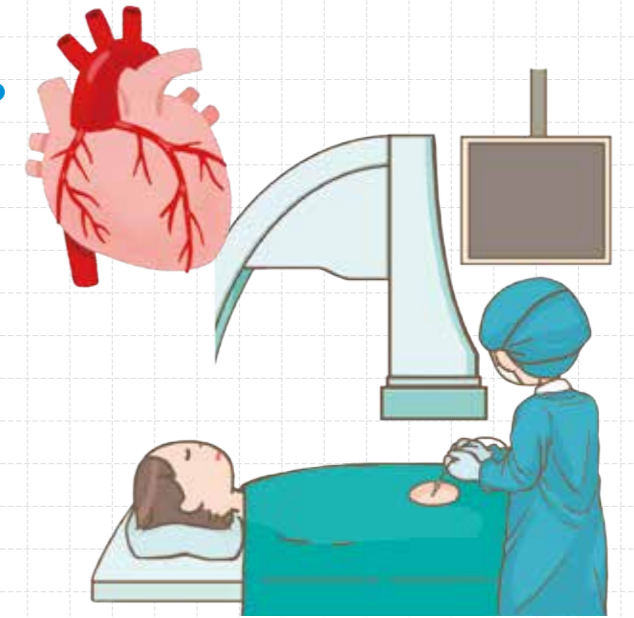
## 放射線科の豆知識

### 心臓カテーテル検査

心臓カテーテル検査では、局所麻酔で手や足の付け根から、カテーテルとよばれる医療用の細い管を挿入して検査を行います。挿入したカテーテルを心臓まで進めて、心臓の機能を検査したり、造影剤を使って心臓や心臓を栄養する血管の様子をX線装置で撮影することができます。

時間は、およそ30分～1時間程度ですが、血管の状態や、検査の内容によってはさらにかかる事があります。

心筋梗塞などの心臓の疾患において、正確な病状を判定するために行われ、検査と同時に心臓の詰まった血管の通りを良くするカテーテル治療を行う事もあります。



皆さまのお越しをお待ちしております

## ナイスハートバザール

ナイスハートバザールとは…

障害者就労支援事業所の取り組みを広く周知すると共に、そこで作られた商品の販売促進を図るイベントです。

出張販売



時間 午前10時～午後1時(売切れ次第終了)

場所 足利赤十字病院 正面玄関付近

販売日	販売商品(事業所)	
2月15日(木)	●シフォンケーキ、焼き菓子等(しあわせスイーツだんだん) ●かぼちゃプリン、焼き菓子、生クラゲ、生鮮野菜等(やまゆり学園)	
2月22日(木)	●パン、クッキー、マドレーヌ、リーフパイ等(こなかの森) ●シフォンケーキ、焼き菓子等(しあわせスイーツだんだん)	
3月14日(木)	●シフォンケーキ、焼き菓子等(しあわせスイーツだんだん) ●かぼちゃプリン、焼き菓子、生クラゲ、生鮮野菜等(やまゆり学園)	
3月28日(木)	●パウンドケーキ、カヌレ、コーヒー等(水車) ●手作り石鯛、マスコット等(あかみ工房)	

※事業所の都合により、販売内容が変更となる場合がございます。



# 栄養課の



# 私の郷土料理 をご紹介します

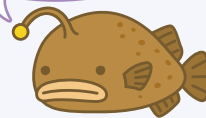
## 茨城県の郷土料理「どぶ汁」をご紹介します!

あんこうは“西のフグ、東のアンコウ”と称される魚で、茨城を代表する冬の味覚です。

大きな頭、つぶれたような平らな魚体、鋭い歯などの見た目に反して、味わいは逸品!

今回は、濃厚で栄養豊富な漁師料理の「どぶ汁」をご紹介します。

冬の時期になると、あんこうの切り身は身近なスーパーでも売られています!



### あんこうのココがすごい!!

#### その1 余すところなく食べられる!

「身、皮、胃、肝、エラ、卵巣、ヒレ」は七つ道具と呼ばれ、骨とあご、眼球以外は食べられます。

#### その2 栄養が豊富

栄養価の高い身や皮、肝などとたっぷりの野菜を合わせて、効率よく栄養を摂ることができます。

・コレステロールを下げる  
・血栓予防

皮膚や粘膜の正常保持

強い抗酸化力

DHA・EPA

ビタミンA

ビタミンE

高たんぱく

低カロリー

など



#### 材料[2人前]

- あんこう(身) …… 160g
- あん肝 …… 100g
- 酒 …… 大さじ4
- 味噌 …… 大さじ2
- 白菜 …… 120g
- 春菊 …… 1/2束
- 長ねぎ …… 1本
- 豆腐 …… 1/4丁
- わかめ …… 20g
- だし汁 …… 200cc

#### 作り方

- 1 鍋であん肝を練りながら脂が出るまで炒める。途中で酒、味噌を加えてさらに炒める。
- 2 あんこう(身)は熱湯にさっとくぐらせ、冷水にとって水気をきる。
- 3 一口サイズに切った白菜・春菊・長ねぎ・豆腐・わかめと、あんこう・だし汁を加えて中火で約10分間煮込む。
- 4 器に取り分け、お好みで七味唐辛子をふる。

出典：北茨城市観光協会HP

■ 栄養成分(1人当たり) エネルギー …… 361kcal たんぱく質 …… 22.2g 塩分 …… 2.8g  
 ビタミンA …… 4300μgRE DHA …… 2.5g EPA …… 1.5g

管理栄養士 平沼 映理子

## 理念

患者の皆さまがかかってよかった  
 職員のひとりひとりが勤めてよかったと言える病院を創ります。

The well-being of ours is dedicated to establishing a hospital,  
 where our patients feel comfortable to have treatment and care,  
 where each individual staff is happy to work for.

## 基本方針

われわれ全職員は基本方針を守ります。

- 1 『人道と博愛』の赤十字精神を心に、患者さま中心の医療を行います。
- 2 急性期病院としての機能と役割を、高い水準で発揮できるよう、日々励みます。
- 3 地域における基幹病院として、地域医療機関との連携を深め、住民の健康増進に努めます。

